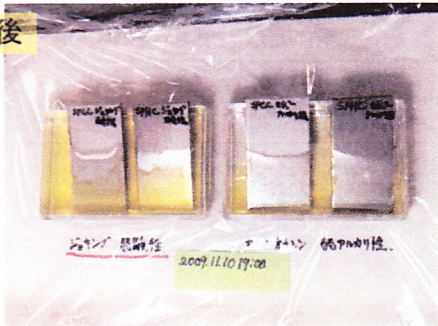


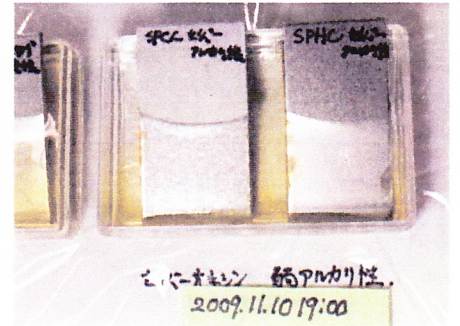
2時間後



2hr3.JPG



2hrL1.JPG

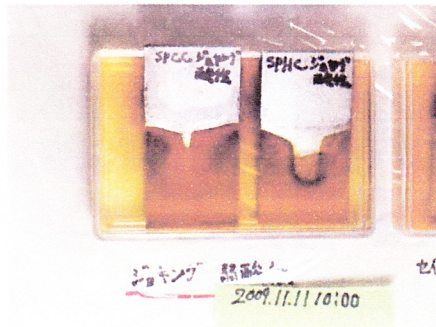


2hrL2.JPG

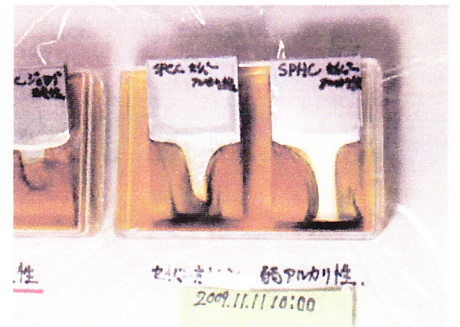
17時間後



17hr3.JPG



17hrL1.JPG



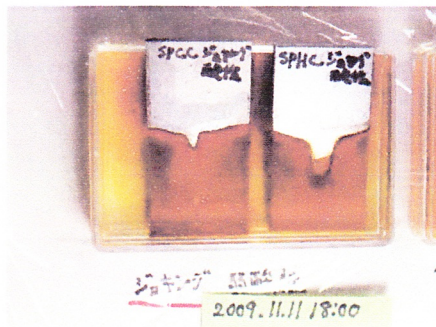
17hrL2.JPG

酸性液、アルカリ性液、共に板表面が茶色の錆で覆われる。酸性液の方が広く覆われている。板の端から錆が進行し、酸化剤(次亜塩素酸イオン)が次第に消費されるので、板中央部にさびていないところが残る。この部分と錆の部分の境界が緑色なのは、Fe(II)の水酸化物または酸化物による。茶色の部分は、Fe(III)の水酸化物または酸化物。

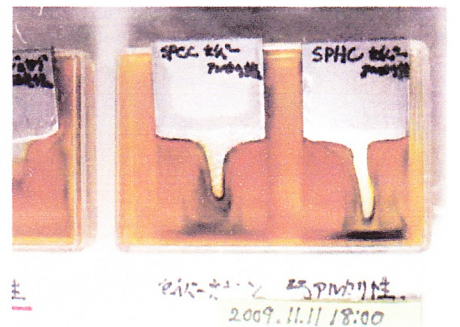
25時間後



25hr1.JPG



25hrL1.JPG



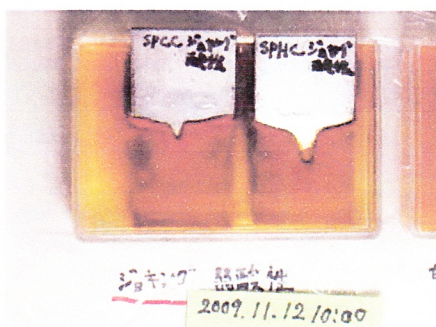
25hrL2.JPG

徐々に錆が進行する。25時間以後はほとんど変化が無い。ここで酸化剤(次亜塩素酸イオン)がほぼ全部消費されたと思われる。

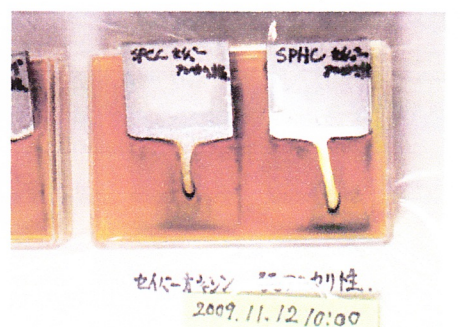
42時間後



42hr1.JPG

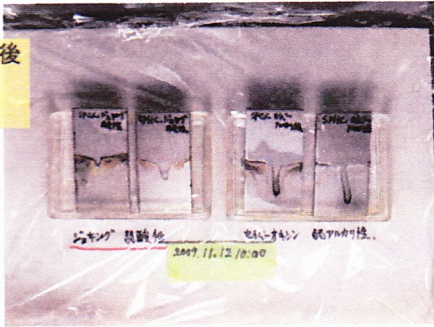


42hrL1.JPG



42hrL2.JPG

軽く水洗後



水洗後1.JPG



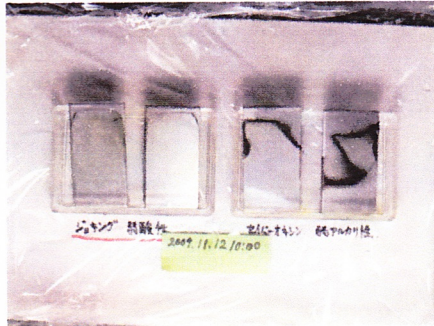
水洗後L1.JPG



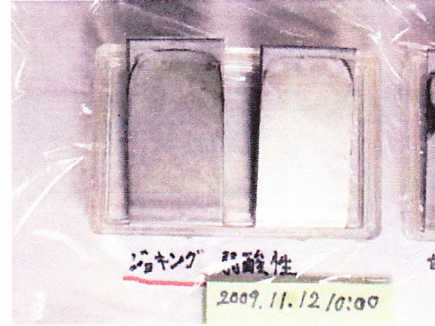
水洗後L2.JPG

茶色錆と板の付着は弱い。軽い水洗で錆の大部分が脱落する。
緑色の部分は脱落しにくい。
酸性液では、板の地色の変色があるようだ。

裏面



水洗後裏1.JPG



水洗後裏L1.JPG



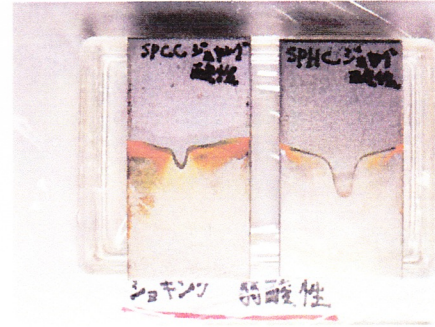
水洗後裏L3.JPG

乾燥後

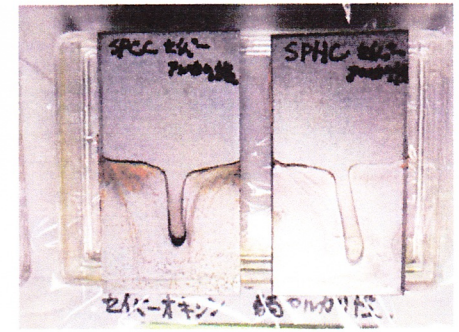
表面



乾燥後1.JPG



乾燥後L1.JPG



乾燥後L2.JPG